

謎の単位 **mkp**

小学生の頃、夏休みなどに親戚宅でブラブラしているとお使いを頼まれました。

「越後屋さんで食パン半斤買ってきて」半斤と言われてもピンと来ませんが店頭でそのまま伝えるとお馴染みの立方体を渡されました。

この斤という単位はイギリス・ポンド（英斤）のことで453グラムに相当します。パンは外来の物なので名称や単位など輸入国の影響が大きいのでしょうか。パン食にすると脚気にならないと海軍がいち早く採用したとのことでポンドなのでしょう。

もっとも産業革命の家元なのでポンド・ヤードの痕跡はいまでも色濃く残っています。ゴルフも一時期メートルに統一しましたがヤードに戻ってしまいました。建築関係もウィットネジが生きています。テレビの画面は32型などと呼んでいますがインチです。タイヤサイズも主流は120/90などとメトリックになりましたが径はいまでもインチです。

1991年にJIS規格が国際単位系（SI）に準拠し気圧はミリバールからヘクトパスカルへ、馬力もPSやHPからKWに、空気圧はkgf/cm²からkPa、締め付けトルクはKgf・mからN・mへと数字が変わらない物は判りやすいですが馬力などはピンと来ません。

1970年代のマニュアルを見ていると締め付けトルクの単位として「mkp」が使われています。数値から推測すると「Kgf・m」と同じなのですが「p」が判りません。調べるとポンドでした。（meter kilo pond）もっとも現在は世界的にN・mで統一されています。



食パン型 半斤／1斤／食パン2斤

Anziehdrehmomente mkp	
Zylinderkopfmutter (in 3 Durchgängen 1,5—3,5—3,9)	3,5÷3,9
Fluehlschrauben	4,8÷5,2
Schwungrad an KW	5,8÷6,2

Alle übrigen Schrauben und Muttern sind nach den üblichen Gebrauchswerten Tabellen der Schraubenfirmen bzw. dem neuen BMW-Normblatt 60002.0 an

mkp



シリンダーヘッドの締め付けトルクは3段階で 1.5-3.5-3.9mkp

これはピント・オブ・ビアアです

インチ表示を正式に認めているところはほぼアメリカだけとなりました。1970年代当時のレーガン大統領がメートル法移行を葬ったとか、経済的にも混乱するので今後も変わらないことでしょう。

インチネジは現在ユニファイねじと呼ばれています。第二次大戦中にアメリカ、イギリス、カナダが兵器の互換性のため3国が協定してできた統一ネジ規格（UTS:UNIFIED THREAD STANDARD）です。

CRIMECA